桜ヶ丘だより

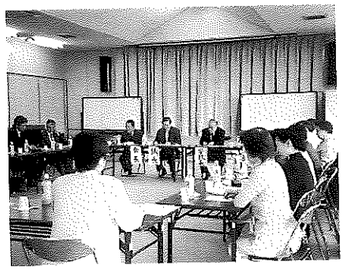
第35号
発行所
関高等学校同窓会
岐阜県関市桜ヶ丘2丁目
郵便番号501-3903
電話(0575)22－5688
FAX(0575)23－7089

〈校訓〉
錬磨　至誠　進取

平成十五年度 同窓会幹事会開かれる

今年は、隔年おきに開催する総会の間に開く「幹事会」の年に当たります。

梅雨入り前の快晴で迎えた六月六日に関高校の彩雲館二階大研修室において、四十名の各卒回生幹事が出席して開催されました。その経過を簡単にご報告いたします。



議事審議に先立って坂井敏明会長より、出席者へのねぎらいと岐阜支部立ち上げへのお礼の挨拶がありました。

次に吉田康雄校長からは、関高は新聞に出ることが滅多にない中で二つの新聞記事が紹介された。一つ目に第五十三回目となった長い歴史のある強歩大会について。千人近い生徒が走る中、沿道の住民の方々にご声援いただき、更にお茶やトイレ、関門場所の提供など、心温まるご協力を得ている。今から始めようと思っても始められるような行事ではなく、関高校自慢の行事である。二つ目に、新聞の見出しに「『学力向上高校三百三十七校を指定』文科省、県内では関高など六校」とあり、本校一校だけ名前が前面に出され嬉しく思っている。「学力向上フロンティアハイスクール」の指定を受け、これを機に岐阜県一、日本一満足度の高い高校を目指したいとの挨拶がありました。

この後、議長に私が選任され、昨年度の事業報告と会計報告に続き、今年度の事業計画と予算案が出され、一部会計処理方法が通常会計を廃止し、一般会計と特別会計に挿入されました。それ以外の議題は議案のとおり満場一致で承認されました。

（長谷川勝彦）

東京支部総会

関高校同窓会 東京支部総会を終えて

東京支部同窓会会長　**加藤祐一**

去る六月十四日（土）、例年通り八重洲富士屋ホテルにて、第十三回東京支部総会、懇親会を第十三回生の当番幹事の担当により無事終えることが出来ました。関よりおいでいただいた吉田校長先生、坂井同窓会本部会長を初め十一名のご来賓を含めて、百八名という大盛会となりました。

一時期出席者数が減っていく傾向が見られ、どうしたら増やすことが出来るかが当番幹事を初め役員の大きな課題でした。が、この二～三年は当番幹事の努力が実って徐々に増え、今年は一気に百人を超す賑やかな会を催すことが出来ました。又、懇親会の内容にも様々なアイディアが加えられて、大いに皆様には楽しんでいただけたかと思っております。これは今回の当番幹事である小川茂実君を先頭に、第十三回生の熱心な努力の賜物と感謝しております。また懸案の東京支部の旗も出来上がり披露されて会場に花を添えました。桜ヶ丘にちなんだ華やかな支部旗です。これからの課題は、多々ありましょうが年に一度の総会、懇親会をするだけでなく支部会員同士気軽に交流できるような支部になれば良いと役員一同考えております。

安桜会

関高校の卒業生で構成する県職員の親睦団体である安桜会は、平成元年に結成してから、今年で十五周年を迎えました。現在は会員が二〇〇名余で毎年二月には、梶原知事を始め、県議会議員、関高同窓会長　関高の校長先生等を来賓としてお迎えし、盛大に総会を開催し、会員相互の親睦を図るとともに、情報交換の場としております。これからも関高の卒業生がどんどん県職員をめざすよう頑張ります。

（松浪親彦）

同窓会総会のお知らせ

平成十六年度総会日程決まる

期日　平成十六・六・十三（日）
午前十一時より
場所　ラ・マーレ
（関・美濃平安閣）
関市塔ノ洞二五二九-一
TEL（〇五七五）二二-一一一一
幹事　高十四・十五回生

どなたでも参加できます。参加希望者は各学年幹事の方、または学校の同窓会事務局へご連絡下さい。

半世紀を経て五十余名集う

三品　弘子

終戦前後に武儀高女で学んだ私達、いい先生ばかりでしたが中でも軍服姿の音楽の平田先生から教わる音楽は、物心ついた時から軍歌ばかり歌わされていた私たちにとって、この世にこんなに美しい曲があったのかと思わせるものばかりでした。特に放課後講堂から流れて来る合唱曲は正に天使の声でした。今回図らずも八十一才になられて今尚、合唱の指導をしておられる先生に神戸からおいで戴く事が出来忘れる事の出来ない日となりました。なつかしい歌を歌い先生のテノールのイタリア歌曲に感激したひと時でありました。平田先生に同窓生に幸あれと祈りつつ。

吹奏楽部 東海大会出場

平成十四年の夏、吹奏楽部は全日本吹奏楽コンクール岐阜県大会で知事賞を受賞し、東海大会進出を果たしました。

過去に小編成の部では東海大会まで駒を進めたことはありますが、大編成で名誉ある一位を受賞する快挙は初めてのことです。

昭和四十二年の創部以来三十四年間に渡る部員たちの願いが叶った時でもありました。

新武道館完成間近

8月下旬完成予定

旧武道館跡地に新武道館を建築中です。一階は柔・剣道場、二階は多目的ホールからなり、外観は関の孫六の刀をイメージ化したデザインを取り入れた和風建築となる。

卒業生の進路状況

進路指導部　長屋　泰三

今春は353名が卒業し、進学者297名、再受験者56名という進路状況でした。

根強い国公立大志向と、資格志向が引き続き見られ、国公立大や医療系学部などで厳しい入試となりました。また、法学部人気に付随して、文系学部にも人気が集まりました。私立大ではセンター利用がさらに増えて約66％、518大学にまで広がりました。

入学先で見ますと、国公立大88名、私立大150名、国公立短大9名、私立短大21名、専門学校など29名（いずれも現役のみ、以下同じ）でした。

当初はやや心配された成績でしたが後半よく挽回し、合格延べ数では、国公立大103名、私立大514名、国公立短大14名、私立短大39名、専門学校など41名と、例年なみの結果とすることが出来ました。主なところでは、金沢4、静岡3、名古屋7、名古屋工業5、岐阜34、京都2、慶応3、早稲田14、南山27、同志社15、立命館42でした。

高五十五回生（平成十五年三月卒業） 同窓会委員

一組　◎板津徳一　板津有惟
二組　河合諒　宮部敬司
三組　栗山諒二　杉原佳奈
四組　遠藤逸規　宇野可奈子
五組　神山佳大　小川由有
六組　中村亮　米倉響子
七組　成澤智裕　◎小野木美保
八組　市原康平　天池満里子
九組　伊佐地瞬　勝見有子
（◎は幹事）

おくやみ

荒深　豊　先生
亀山むつ　先生
神山清次郎　先生
村山俊彦　先生

ご冥福をお祈り申しあげます

会報委員

村井利衛　高女25回
梅田洋子　高11回
武藤玲子　高13回
高井奈津子　高14回
金子満　高15回
野中歌子　高15回
平田和子　高16回

平成十五年度 同窓職員異動

〔退職〕
教頭（地）杉山　静（高13回）
教諭（国）薫田泰子（高24回）

〔転出〕
事務長補佐　岩田幸子（高15回）

〔転入〕
事務部長　酒向尚治（高15回）
教諭（体）中嶋成人（高36回）
教諭（地）田内俊文（高38回）

事務局だより

▼同窓会開催の折には、事務局にお知らせ下さい。補助金を援助しています。

▼桜ヶ丘だよりなど原稿を募集しています。どしどしお寄せ下されば幸いです。